

広島市政記者クラブ加盟各社 各位

2018.5.14<計1枚>

立命館大学広報課

広島の地場産業や道具などから生まれた漢字を学ぶ  
第8回広島漢字探検隊「広島産業・道具と漢字」開催  
日時：2018年5月27日（日）10時～12時、14時～16時  
場所：広島市郷土資料館（広島市南区宇品御幸2丁目6-20）

白川静記念東洋文字文化研究所は、体験型漢字講座「第8回広島漢字探検隊 広島産業・道具と漢字」を開催いたします。

この企画は、「人」「動物」「気象」「衣服」など、毎回一つのをテーマに見学や体験を通して漢字の成り立ちを学習する、家族で楽しめる体験型の漢字学習講座です。2007年にスタートし、広島では8回目（全国では通算178回目）の開催となります。（過去に安佐動物公園（広島市）や筆の里工房（熊野町）等で開催）

今回は、広島地場産業や道具がテーマです。広島市重要有形文化財に指定されている広島市郷土資料館を見学しながら、カキやノリの養殖、米作りはもちろん、かつて広島で行われていた麻作り、山繭織りや和傘作り等伝統的な地場産業およびその工程で使用した道具などから生まれた漢字を学習します。参加者は、広島の歴史、民俗、文化に関する幅広い展示から、広島の歴史とそこで生まれた豊かな文化の存在も知ることができます。参加者には産業や道具に関する「漢字カード」「古代文字一覧表」「古代文字練習シート」を差し上げます。

記

日時：2018年5月27日（日）第1部 10時～12時／第2部 14時～16時

※1部、2部ともに同内容です。

※小学生以下の方は保護者と一緒に参加してください。

場所：広島市郷土資料館（住所：広島市南区宇品御幸2丁目6-20）

参加費：500円（広島市郷土資料館との共催事業につき、当講座への参加者は無料で入館できます）

申込み：定員各回40名 ※先着順

ファクスまたはWEBの申込フォーム(<https://ws.formzu.net/fgen/S33042639/>)からお申込みください。ファクスは、①参加の部（第1部または第2部）、②氏名、③児童・生徒・学生の方は学校名・学年、④連絡先（電話・ファクス番号・E-mailアドレス等）を記入の上、お申込みください。

申込先：ファクス 075-813-8167（立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所）

主催：立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所

共催：広島市郷土資料館

後援：広島市教育委員会

協力：立命館アカデミックセンター

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学社会連携課（担当：久保・若林）

TEL.075-813-8209

<http://www.ritsume.ac.jp/acd/re/k-rsc/sio/index.html>